

## 2020年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社  
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946 22 3875

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年6月期第3四半期の連結業績(2019年7月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	5,937	24.0	640	8.2	728	4.5	489	0.7
2019年6月期第3四半期	4,789	15.4	697	43.7	762	57.1	492	71.6

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 474百万円 (0.2%) 2019年6月期第3四半期 474百万円 (52.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	776.13	
2019年6月期第3四半期	781.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第3四半期	7,484	3,329	44.5	5,281.51
2019年6月期	7,212	2,886	40.0	4,578.24

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 3,329百万円 2019年6月期 2,886百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		50.00	50.00
2020年6月期		0.00			
2020年6月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	8.6	680	18.4	760	15.9	450	16.1	713.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期3Q	661,000 株	2019年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2020年6月期3Q	30,548 株	2019年6月期	30,548 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期3Q	630,452 株	2019年6月期3Q	630,480 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. 四半期建設事業受注の概況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や中国経済成長の鈍化、Brexitの迷走、中東情勢などにより、世界的な経済成長の減速感が高まっております。加えて、新型コロナウイルスのパンデミックの影響が始め、「ヒト・モノ」の動きが大きく制限され、全世界において経済環境は急激に悪化しております。

建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資は堅調に推移しているものの、資材価格や労務費の高止まりによる工事収益率の低下や建設技術者不足は依然として続いており、先行きは予断を許さない状況となっております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は59億3千7百万円（前年同四半期比24.0%増）となり、営業利益6億4千万円（前年同四半期比8.2%減）、経常利益7億2千8百万円（前年同四半期比4.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億8千9百万円（前年同四半期比0.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

#### (建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は32億7千5百万円（前年同四半期比23.1%減）、完成工事高は36億1千4百万円（前年同四半期比57.8%増）、営業利益は3億6千6百万円（前年同四半期比36.8%増）となりました。

#### (碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は18億6千8百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は4億4千3百万円（前年同四半期比24.4%減）となりました。

#### (酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は1億7千4百万円（前年同四半期比16.2%減）、営業損失は2千6百万円（前年同四半期は営業損失2千7百万円）となりました。

#### (その他の事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は2億7千9百万円（前年同四半期比10.0%減）、営業利益は2千万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は46億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千9百万円増加いたしました。これは主に現金預金が8億2千7百万円減少いたしましたでしたが、受取手形・完成工事未収入金等が10億1千8百万円増加したことによるものであります。固定資産は28億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千1百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2千9百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、74億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千1百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は35億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が1億9千9百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千万円減少いたしました。これは主に長期借入金が4千6百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、41億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千1百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は33億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千3百万円増加いたしました。これは主に配当金3千1百万円の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益4億8千9百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は44.5%（前連結会計年度末は40.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第3四半期連結累計期間(2019年7月1日から2020年3月31日まで)の業績につきましては、主力事業である建設事業において公共土木工事の利益率が向上し、また碎石事業における災害復旧の資材生産増加により営業利益、経常利益が前回予想を上回りました。

以上の理由により、通期の業績予想につきましては、第3四半期までの業績を踏まえ上方修正しております。

なお、期末の配当予想につきましては、前回発表予想から変更はありません。

業績予想の修正につきましては、本日(2020年5月14日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	2,306,598	1,479,410
受取手形・完成工事未収入金等	1,878,721	2,897,561
未成工事支出金等	184,636	221,078
その他	24,731	53,668
貸倒引当金	△2,760	—
流動資産合計	4,391,926	4,651,719
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物（純額）	295,367	279,606
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	717,836	769,689
土地	790,994	790,990
リース資産（純額）	7,582	3,450
その他	20,259	17,770
有形固定資産合計	1,832,039	1,861,506
<b>無形固定資産</b>		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	266,544	274,178
保険積立金	214,295	226,179
繰延税金資産	87,691	42,672
退職給付に係る資産	100,810	72,984
その他	363,979	399,760
貸倒引当金	△60,150	△60,141
投資その他の資産合計	973,170	955,633
固定資産合計	2,820,540	2,832,469
資産合計	7,212,466	7,484,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	978,166	1,122,542
短期借入金	1,662,242	1,811,945
リース債務	5,897	3,854
未払費用	179,048	74,790
未払法人税等	232,953	33,651
未成工事受入金	346,192	336,591
工事損失引当金	23,000	6,300
賞与引当金	7,923	33,592
その他	241,196	122,427
流動負債合計	3,676,620	3,545,694
固定負債		
長期借入金	445,276	399,002
リース債務	2,574	—
繰延税金負債	17,786	5,680
退職給付に係る負債	141,938	159,295
役員退職慰労引当金	38,074	40,941
その他	3,835	3,835
固定負債合計	649,484	608,753
負債合計	4,326,104	4,154,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	1,412,516	1,870,305
自己株式	△35,833	△35,833
株主資本合計	2,914,191	3,371,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,164	△30,623
為替換算調整勘定	△15,665	△11,615
その他の包括利益累計額合計	△27,829	△42,239
純資産合計	2,886,361	3,329,740
負債純資産合計	7,212,466	7,484,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	2,291,009	3,614,801
兼業事業売上高	2,498,413	2,322,728
売上高合計	4,789,423	5,937,529
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,803,593	2,990,188
兼業事業売上原価	1,573,344	1,655,079
売上原価合計	3,376,937	4,645,267
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	487,416	624,612
兼業事業総利益	925,069	667,649
売上総利益合計	1,412,485	1,292,262
販売費及び一般管理費	714,490	651,820
営業利益	697,994	640,441
<b>営業外収益</b>		
受取利息	868	732
受取配当金	1,458	1,471
固定資産賃貸料	36,087	36,304
持分法による投資利益	41,145	65,050
その他	10,631	9,533
営業外収益合計	90,191	113,092
<b>営業外費用</b>		
支払利息	14,662	13,985
為替差損	1,267	3,170
その他	9,764	8,309
営業外費用合計	25,694	25,465
経常利益	762,491	728,068
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	10,596	12,296
特別利益合計	10,596	12,296
<b>特別損失</b>		
減損損失	13,376	950
特別損失合計	13,376	950
税金等調整前四半期純利益	759,712	739,415
法人税、住民税及び事業税	249,028	217,010
法人税等調整額	17,997	33,091
法人税等合計	267,026	250,101
四半期純利益	492,686	489,313
親会社株主に帰属する四半期純利益	492,686	489,313



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	492,686	489,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,588	△18,226
為替換算調整勘定	△1,927	4,049
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△232
その他の包括利益合計	△18,516	△14,409
四半期包括利益	474,170	474,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	474,170	474,903
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 2019年6月28日)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 2018年9月14日)(以下「実務対応報告第18号等」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、在外子会社等において国際財務報告基準第9号「金融商品」を適用し、資本性金融商品の公正価値の事後的な変動をその他の包括利益に表示する選択をしている場合に、連結決算手続上、当該資本性金融商品の売却損益相当額及び減損損失相当額を当期の損益として修正することとしました。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年7月1日 至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,291,009	1,980,011	208,026	4,479,047	310,375	4,789,423	-	4,789,423
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,350	156,114	515	172,980	22,844	195,824	△195,824	-
計	2,307,359	2,136,126	208,541	4,652,027	333,220	4,985,247	△195,824	4,789,423
セグメント利益又は 損失(△)	268,030	586,422	△27,551	826,901	23,438	850,339	△152,345	697,994

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額152,345千円には、セグメント間取引消去1,416千円、各報告セグメントに配分していない全社費用153,761千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「酒類事業」セグメントにおいて、機械装置・工具器具備品、車両運搬具及び長期前払費用の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては13,056千円であります。

「その他」セグメントにおいて、工具器具備品の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては319千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,614,801	1,868,928	174,376	5,658,105	279,423	5,937,529	-	5,937,529
セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	140,679	646	141,925	56,022	197,948	△197,948	-
計	3,615,401	2,009,607	175,022	5,800,031	335,446	6,135,477	△197,948	5,937,529
セグメント利益又は 損失(△)	366,607	443,207	△26,411	783,403	20,884	804,287	△163,846	640,441

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額163,846千円には、セグメント間取引消去1,508千円、各報告セグメントに配分していない全社費用165,354千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
2020年6月期第3四半期累計期間	3,070,603	△24.7
2019年6月期第3四半期累計期間	4,078,987	145.2

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。  
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			2020年6月期 第3四半期累計期間		2019年6月期 第3四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	2,470,877	80.5	2,606,263	63.9	△135,386	△5.2
		民 間	291,384	9.5	572,842	14.0	△281,457	△49.1
		計	2,762,262	90.0	3,179,106	77.9	△416,844	△13.1
	建 設	官公庁	189,195	6.2	243,450	6.0	△54,255	△22.3
		民 間	119,145	3.9	656,431	16.1	△537,285	△81.8
		計	308,340	10.0	899,881	22.1	△591,540	△65.7
	合 計	官公庁	2,660,072	86.6	2,849,713	69.9	△189,641	△6.7
		民 間	410,530	13.4	1,229,273	30.1	△818,743	△66.6
		計	3,070,603	100.0	4,078,987	100.0	△1,008,384	△24.7

- (注) パーセント表示は、構成比率であります。